

環境経営

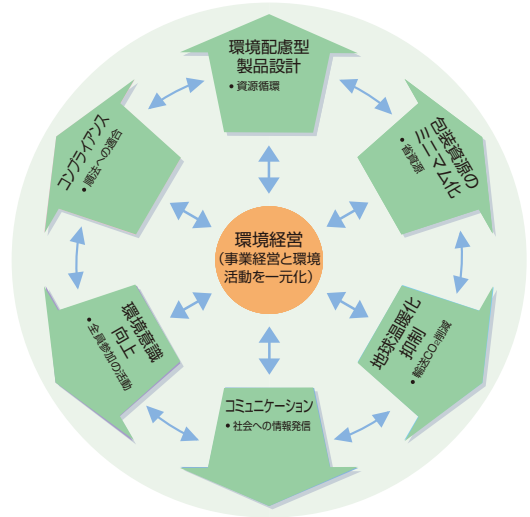
コアコンピタンスと環境活動

環境配慮型製品設計、温暖化抑制、資源のミニマム化、環境意識向上と活動の活性化を当社の環境活動におけるコアコンピタンスとして設定し、またこれをベースに設定された6つの項目をベースに環境経営を実現する施策の展開を推進しています。

●コアコンピタンス

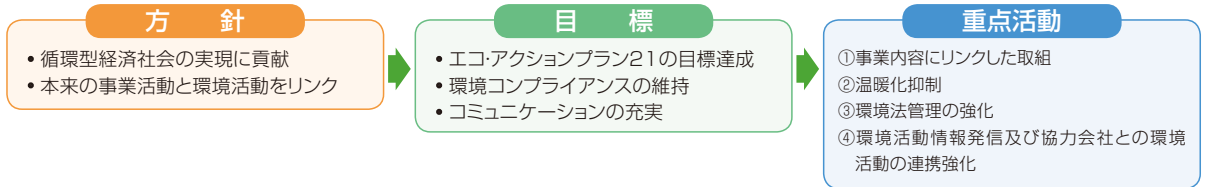
- 環境配慮型製品設計**
 - 製品の包装を設計する際は3R(リデュース、リユース、リサイクル)を基本に製品化。
 - 電気電子の情報装置の包装設計に関するノウハウの蓄積と活用。
- 温暖化抑制**
 - 輸配送の国内ネットワーク網の構築とTMS(輸送管理システム)でトラック輸送の効率化、積載率向上でCO₂削減への取組。
- 資源のミニマム化**
 - 包装材のリユース並びにTPトレイ(業界標準)の活用、マテリアルリサイクル等を行い包装材有効活用。
- 環境意識向上と活動の活性化**
 - 環境教育及び拠点のEMS管理者研修(内部監査員育成等)並びに環境活動の改善事例提案制度、成果発表大会を通じ全従業員の活性化。

●環境活動展開



●環境活動方針、目標・重点施策

全社の活動方針、目標、重点活動項目を策定し年間実施計画を立案します。全社の計画をベースに下位の事業管理体制は年間の目標、重点施策を設定し年間実施計画で展開します。



環境負荷図

●事業活動の環境負荷マスマランス

